

むくのきだより



10月号 平成27年10月2日 港区立赤羽幼稚園長 小鹿原 賢

「砂遊び」「シャボン玉遊び」

園長 小鹿原 賢

秋の風物詩、お月見…。今年の中秋の名月は9月27日で空を眺めましたが、夕刻、大きくてまん丸な月を見ることができました。

幼稚園では、一足早く9月25日に、装飾のすすきとお月見団子、掲示物の月を眺めながら、明るいうちの「お月見の会」を楽しみました。お昼には、きな粉をかけたお月見団子を皆で味わいました。

10月に入りました。朝夕はすっかり涼しくなり、秋が深まってまいります。運動の秋、読書の秋、実りの秋の季節感をたっぷり味わいながら、今月も元気よく過ごして欲しいと願っております。

単純な遊びの経験

9月15日(火)に、東京都教育開発委員による検証保育がゆり組で行われました。この検証保育は、就学前の研究保育として行われるもので、本園では、柳井主任教諭が実施いたしました。

当日は、「砂遊び」「シャボン玉遊び」を題材に取りあげ行われました。私は、子どもたちがどのように創造力を膨らませ、遊びを広げていくか、興味をもって見ていました。

「砂遊び」も「シャボン玉遊び」も、子どもの発想の豊かさと、成功体験の再現(繰り返しの遊び)が見られ、子どもにとって単純な遊びの経験がいかに大切であるかを知ることができました。

携帯電話や電子ゲームにある、デジタル化した遊びでは味わえない遊びが、「砂遊び」や「シャボン玉遊び」にあります。このように単純化した、しかも体験的な遊びをこの秋にいっぱい経験させたいと思いました。

さて、10月3日(土)に、「親子運動会」が開かれます。秋のひと時を、親子で運動をして楽しんでいただけましたら幸いです。多くの皆様のご来園をお待ちしております。

